

## 行動面・生活について

	質問内容	回答
1	室内飼いに伴うストレス解消方法はありますか。	広さよりも上下運動が出来る環境を作ります。市販の猫タワーなどでも良いし、高所に上れるように柵を作るのも良いです。爪とぎもいろいろ素材がありますのでお気に入りを見つけてあげてください。トイレも猫の身体が余裕で入る容器に砂は5cmくらいの深さで掘り応えのあるものが良いです。遊びもおもちゃを与えっぱなしではなく、見え隠れし、狩りの本能をくすぐるゲームがお勧めです。
2	ストレスがある場合、猫はどのような行動をしますか。	猫は、環境の変化などによるストレスにとっても敏感です。問題行動(飼い主やご近所などが困るなど感じる行動)、不適切な場所での排泄、攻撃、常同行動(行ったり来たりなどの動作を繰り返す)などを引き起こします。必要以上に毛づくろいをしたり、食欲がなくなったり、逆に良く食べるようになったり、膀胱炎など泌尿器系の病気の原因にもなります。
3	個性が違う2頭のストレスを発散できる遊び方はありますか。	別々に遊んで下さい。その猫によって好みの動きや道具が違うので、1頭が遊んでいる時には別室に他の子に移すか、移動して下さい。
4	夜中におもちゃをくわえて持ってきて、大きな声で鳴いて、起こそうとするのはストレスが溜まっているからでしょうか。	夜中は暗くて静かで何も動きも音もなく、暇なので遊んで欲しいのかもしれませんが、好奇心を満足させる遊びを寝る前に取り入れてみてはいかがでしょうか？以前に起しに来た時にかまってあげた経験があると、また起しに来ます。
5	今後、ペットと一緒に寝たいと考えています。ただ、ペットと一緒に寝るのはあまり良くないと聞いたことがあります。別々に寝た方が良いでしょうか。	猫から感染する病気があるので、寝床を一緒にするのはあまりお勧めしません。いつも一緒に寝ているひとりで寝ることが出来ない子になってしまいます。飼い主さんが必ず毎日一緒に寝ることが出来ますか？(旅行、入院など)その時に猫に理解して欲しくて、人のように言葉で解らせることはできません。かなりのストレスを感じ、体調を崩す恐れもあります。今現在別々に寝ているのならあえて一緒に眠らなくても良い気がしますが、いかがでしょうか。
6	今後、週2日のペースで家を空ける機会が多くなるのだが、その度に猫と一緒に連れて行くことはストレスになるのでしょうか。それとも自宅(マンション)で留守番をさせていた方が良いでしょうか。	外出先でトイレや食事が問題なくできる猫なら良いですが、何時間もキャリーバッグに入ればなしで食事もトイレも出来ないようであればお留守番が良いと思います。テレビやラジオなど音を出しておいてあげると良いです。信頼できるペットシッターさんを探し、お世話をしてもらう方法もあります。連れて行くより、預けるより、ストレスは少なくて済みます。他人が留守中に入ることがご心配でしたら信頼できる方をご紹介します。
7	テレビやパソコンの裏など、電源コードも這っているような狭い空間に入っていくないようにする工夫はありますか？板で塞ぐなど物理的に入らないようにするしかないのでしょうか。	狭い空間は、猫は大好きです。他に楽しい隠れ家が無いのかも知れません。パソコンの裏に入り込むと声を掛けたり構ってくると学習したのかも知れません。隠れて楽しく安全な場所を作って、入って欲しくない所には物理的に行けないようにするしかありません。叱って理解出来ませんし、余計に潜り込んだり、叱った人を嫌いになる場合があります。匂いなどは慣れてしまいますし、猫は植物系のアロマが体に良くない影響があります。気を付けて下さい。猫が通るとセンサーで「ピー」という音と、空気がシュッと出るアイテムも市販されています。天罰タイプなので人を嫌いになることはありませんが、これも慣れてしまうこともあります。「警告音 スプレー 猫」で検索するとヒットします。
8	1頭だけの飼育だとストレスになりますか。ストレスになる場合は2頭飼育した方が良いでしょうか。	猫は単独で生活する動物です。さみしいだろうからともう1頭迎えようと言うのは人の感じ方です。1頭で環境を整え、遊びに工夫をする方がストレス解消出来ます。子猫のうち兄弟が兄弟でなくても月齢が近い(生まれた時期が同じ)同士なら、仲良く暮らせる率は高いです。年齢差のある猫同士は、どちらもストレスに感じる場合があります。高齢猫の方に若猫がちょっかいを出すことが多ければ、生活スペースを分けると良いでしょう。高齢猫を留守中や夜など、人の目が配れない時には猫用ケージの段差をあまり高くしないように工夫しその中にいてもらうのも良いと思います。若猫の遊びや段差のある環境の改善も必要です。
9	もう1頭猫を飼った時に今の猫が受け入れてくれるか心配です。多頭飼育ならではのストレスはありますか。	「Q5.室内飼いに伴うストレス解消方法はありますか。」の回答を参考にしてください。しつけ方のページのネコちゃん編も参考にしてください。
10	2頭とも元野良猫を飼っていますが、1頭は高齢で、もう1頭の方がキカン坊です。高齢の猫にとってストレスになるのでしょうか。	しつけ方 ネコちゃん編 <a href="http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kenko/hokeneisei/doubutsu/shitsuke/shitsuke_neko.html">http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kenko/hokeneisei/doubutsu/shitsuke/shitsuke_neko.html</a>
11	地域猫と触れ合いたいのですが、どのように近づいたらいいのでしょうか。	「健康面・お手入れについて」のポイント2を参考にしてください。しつこくすることは嫌われます。リラックスしている人に猫は近づいてきます。地域の迷惑となりますので、使った食べ物やマタタビなどは帰る時にきれいに片づけて下さい。地域猫ボランティアに参加し、一緒にお世話するのも飼い主のいない猫達と仲良くなれる方法です。参加したい場合は保健所に地域猫ボランティアについてご相談下さい。
12	エサが飽きっぽく、何も食べない時もあります。どうしたらいいですか。	上に何か掛けたりトッピングをするとフードの栄養バランス崩れ肥満や病気を引き起こします。お湯でふやかしてみたり、電子レンジで数秒温めて少し香りを出したりしてみてもいいかがでしょうか？同じものを続けずに何種類かを毎日変えてたりドライタイプ、ウェットタイプを交互にあげても良いです。ドライタイプはお湯でふやかしてみたり、電子レンジで数秒温めて少し香りを出したりしてみてもいいかがでしょうか？ウェットタイプは、容器のままお湯に浸けて置き人肌より少し低く温める方法もあります。

13	3匹の猫(どれもオス 去勢済。5,6,7歳)を飼っていますが、5,6歳の猫がよくケンカします。仲良くさせたいのですがどうしたらいいでしょうか。	ケンカを引き起こす原因となっている欲求不満や不安な状態を取り除くこと必要です。それぞれ安心できる部屋や隠れ場所を確保してあげたり、他の猫が見えない・接触しない環境を作り、食事やトイレの場所も離れたところが良いです。一か所に密度が高い状態が続くとケンカの原因になります。一頭一頭、別室で狩りの本能を刺激する遊びをしてあげると満足することもあります。動物病院に相談しフェリウェイなどの安心を促すフェロモン剤を使うのもよいでしょう。
14	猫の食事の時間は何時くらいがいいでしょうか。	時に決まりはありません。一日に必要な栄養が1日の間に採れば良いのです。(フードの袋や容器に表が記載されています)猫は一度に多く食べることが出来ませんので、1日2回でも4回でも構いません。その場で食べられる量が良いでしょう。
15	電車に乗って娘の所へ行くのですが、ストレスの元ですか。	鳴き続けたり、入っていたキャリーバックの中が足の裏から出る汗でじっとりしていませんか？猫はストレスを感じるとこのような状態になります。お嬢さんのお宅ではリラックスしたり、食事をしたり、水を飲んだり、トイレが出来ますか？出来ないようであればお家でお留守番が良いと思います。泊りがけなら、なおさらペットシッターさんなどにお世話をお願いしたほうが良いかも知れません。ストレスを感じていないようであればそのまま続けても良いと思います。移動の際は脱走などしてしまわないように注意して下さい。
16	動物病院に行くのを嫌がります。泣き叫ぶので困っています。	<p>キャリーバッグに入るのも嫌、お外に出て移動するのも怖い、病院に行くと怖い思いをする。この3つが重なると病院に行くのが大嫌いになります。</p> <p>キャリーバッグに入る事をまず練習して好きになってもらいます。病院に行く時だけキャリーバッグをどこから出して来ないで、いつでも猫の目の付くところに置いてふたが取れるのなら取り外し、中に気持ちの良さそうなお気に入りの敷物などを敷いて普段から猫に愛用してもらって下さい。</p> <p>移動中はあまり外が見えない方が良いでしょう。冬は暖かい毛布など、夏は薄手の布でキャリーバッグを包み、景色は見せません。</p> <p>獣医さんを嫌いにならない練習をします。  a具合の悪くない元気な時に連れて行き、待合室で5分ほど居させてもらい帰ります。  b先生は居ない診察室の台の上で、大好物を食べて帰ります。  c先生が居る診察室の台の上で、先生から好物をもらって帰ります。</p> <p>これを週に1回から数回、動物病院に協力をさせていただいて練習して下さい。何かしてしまったら決して叱ったりしないで、やさしく声を掛けて下さい。この練習したことによって食欲が落ちたり、体調、便や尿に変化があるようでしたら中止して下さい。 は継続しても問題はないと思います。</p>
17	捨て猫だった5歳のオスを室内飼いで飼っています。今は元気に遊んでいますが、年をとって運動量が減った時、リードをつけて散歩させてもよいのでしょうか。	以前外で生活していた猫も室内で暮らしていると外で緊張するようになります。脱走し、迷子の原因にもなるのであまりお勧めしません。お散歩に出ても運動量は多くありません。講義でお話した通り、家の中で上下運動のできる環境を整え、狩りの本野を刺激する遊びに工夫して下さい。その方がストレスを感じずに、病気やケガ、迷子の心配なく運動量を保つことが出来ます。
18	時々ベッド(飼い主)の上で排尿してしまい困っています(トイレは同じ部屋にあります)。防止するためナフタレンをあちらこちらにおいておきます。	ナフタレンは猫の身体に害を及ぼす恐れがあるので使用しない方が良いでしょう。尿路の病気で、我慢できずにトイレとは違う所にしてしまう事もありますので一度動物病院で検査をなさして下さい。病気でない場合はストレスが原因かもしれませんので、講義資料の「猫に快適な室内環境」を参考に室内の環境の再点検と寝室に置いてあるトイレが清潔で快適であるか？(排泄中に猫の身体トイレの内側に触れていないか？砂は掘り応えのある深さがあるか？砂の素材は好みのモノか？)を確認して下さい。